

令和8年度新潟県看護職員臨地実習指導者養成講習会事業実施要領

1 目的

看護師等学校養成所が学生の臨地実習を依頼する施設において、実習指導者の任にある者または、次年度以降にこれらの施設の実習指導者となる予定の者が、看護基礎教育における実習の意義及び実習指導者としての役割を理解するとともに、必要な知識・技術を修得することにより、看護基礎教育の質的向上を図ることを目的とする。

2 目標

実習指導者が以下の能力等を備えることを目標とする。

- (1) 看護基礎教育における実習の位置づけと実習指導者の役割がわかる。
- (2) 実習指導の展開の実際を学ぶ。
- (3) 実習指導に活用するための教育の基本知識及び必要な理論を学ぶ。
- (4) 看護についての視野を広げ、自己の看護観を明確にする。

3 主催

主催：新潟県

委託先：公益社団法人新潟県看護協会

4 日程及び日数

令和8年9月14日（月）から12月10日（木）までの40日間（開講式・閉講式含む）

ただし、土曜日、日曜日、祝日、主催が休日と定めた日は休講とする。

※講師の都合により、日数の変更の可能性あり。

5 場所

新潟県看護研修センター

住所：〒951-8133 新潟市中央区川岸町2丁目11番地

電話：025-265-1225

6 受講資格及び定員

原則として、次のいずれにも該当する者で、定員30名程度とする。

- (1) 看護師等学校養成所の実習施設に勤務する者で、実務経験3年以上を有する者。
- (2) 原則として、年齢45歳未満の保健師、助産師、看護師である者。
- (3) 現在、実習指導者の任にある者または、次年度に上記(1)の実習施設の実習指導者となる予定にある者。

7 講義科目及び時間数

別紙による

8 受講者の決定

各実習施設長の推薦を受けて、公益社団法人新潟県看護協会と新潟県で協議し決定する。

9 提出書類

- (1) 推薦書 (様式1)
- (2) 履歴書 (様式2)
- (3) レポート タイトル「受講にあたっての自己の課題」800字～1000文字

※ 書式設定

- ①サイズ：A4サイズ (縦置き横書き) 余白上下左右 20mm
- ②文字数：40字×45行
- ③書式：表紙なし
 - 1行目：タイトル 12ポイント (MS明朝体)
 - 2行目：所属名 10.5ポイント (MS明朝体)
 - 3行目：氏名 10.5ポイント (MS明朝体)
 - 4・5行目：空ける
 - 6行目：本文 10.5ポイント (MS明朝体)最後に文字数を表記する

10 修了証書の交付

・e-ラーニング学習での単位認定テストに合格した者かつ集合研修 (講義・演習) で、原則出席時間が4/5以上確認できた者。

11 経費

講義資料代 15000円 他、教材雑費の自己負担がある。

(テキストについては受講決定後お知らせします。開講日当日販売予定です)

12 その他

- (1) 講義時間は、午前9時10分～12時20分、午後1時20分～4時30分とする。
- (2) 宿舎が必要な場合は各自で準備すること。
- (3) 講習会中の個人所有物の破損などの保証は一切しない。
- (4) 講習会会場の設備・備品等の破損については賠償を命じる場合がある。
- (5) e-ラーニング、オンライン研修を含めているため、1名につき1台 PC (カメラ・マイク付き)等の機械及びインターネット環境の準備ができ、かつ、e-ラーニング・ZOOMを使用できる環境、印刷機の準備をお願いします。
(タブレット端末やスマートフォンでの受講は推奨環境外となります。)